

電子情報通信学会誌

第97卷 (1076号—1087号)

平成26(2014)年総目次

巻頭言

	会長	井上友二	97	26- 1	ページ
次の100年に向けて	会長	井上友二	97	26- 1	目次前
人間の認知力とICT	調査理事	佐古和恵	97	26- 2	目次前
学会の成果	エレクトロニクスソサイエティ会長	榎木孝知	97	26- 3	目次前
忙中閑話	編集長	坂庭好一	97	26- 4	目次前
感性に磨きをかけた学会へ	監事	吉野秀明	97	26- 5	目次前
研究専門委員会の活力を結集し、課題研究へ	副会長	安藤 真	97	26- 6	目次前
3年前の大震災から学んだこと	副会長	安達文幸	97	26- 7	目次前
学会は運営するものか、経営するものか	総務理事	土井美和子	97	26- 8	目次前
56年ぶりの東京オリンピック／パラリンピック開催	会計理事	荒木純道	97	26- 9	目次前
地域コミュニティをもっと生かそう！	九州支部長	福田 晃	97	26-10	目次前
未来へ伝えたい学会の宝物	編集理事	宮本 裕	97	26-11	目次前
技術の楽しみと責任を伝える学会	企画理事	浅井光太郎	97	26-12	目次前

慶賀

宮津純一郎名誉員の旭日大綬章受章を祝して	青木利晴	97	26- 3	258
舛岡富士雄先生の文化功労者顕彰を祝して——フラッシュメモリの発明——	中島康治	97	26- 3	259
岩崎俊一先生の文化勲章受章を祝して——垂直磁気記録方式の発明——	中沢正隆	97	26- 4	331

追悼抄

岡村総吾先生を偲んで	林 友直	97	26- 2	160
前田光治さんを偲んで	福富禮治郎	97	26- 2	161
尾関雅則様を偲んで	林 義郎	97	26- 5	427
進士昌明さんを偲んで	高野 忠	97	26- 5	428

冒頭記事

編集長退任にあたって	坂庭好一	97	26- 6	445- 447
------------	------	----	-------	----------

講演

会長就任にあたって——人口減少時代における電子情報通信学会——	酒井善則	97	26- 7	569- 575
---------------------------------	------	----	-------	----------

特集

データを読み解く技術——ビッグデータ, e-サイエンス, 潜在的ダイナミクス——

特集編集にあたって	編集チームリーダー	麻生英樹	97	26- 5	341- 342
-----------	-----------	------	----	-------	----------

1. ビッグデータを読み解く機械学習技術

1-1 ビッグデータ統合利活用における課題と技術	中野美由紀	97	26- 5	343- 347
1-2 ベイズモデルに基づく関係データ解析技術	上田修功	97	26- 5	348- 352
1-3 密度比推定によるビッグデータ解析	杉山 将	97	26- 5	353- 358
1-4 生命科学データからの組合せ発見問題	津田宏治 寺田愛花 濑々 潤	97	26- 5	359- 363
1-5 ビッグデータに挑むクラウドソーシング	鹿島久嗣	97	26- 5	364- 369

2. e-サイエンス時代のアルゴリズム研究

2-1 e-サイエンス時代に向けたアルゴリズムの新潮流	加藤直樹	97	26- 5	370- 373
2-2 次世代スーパコンピュータ技術を用いた超大規模グラフ解析と実社会への応用	藤澤克樹	97	26- 5	374- 378
2-3 ビッグデータのための簡潔データ構造	定兼邦彦	97	26- 5	379- 383
2-4 統計モデルを活用したビッグデータ検索超高速化	渋谷哲朗	97	26- 5	384- 387

2-5 首都圏における大地震発生後の通勤困難問題	大佛俊泰	97	26- 5	388- 392
2-6 避難計画問題への離散アルゴリズムの適用	瀧澤重志	97	26- 5	393- 398
3. 潜在的ダイナミクス——深い変化を読み解く——				
3-1 潜在空間モデリングによる時系列からの再構成	平山淳一郎 石井 信	97	26- 5	399- 404
3-2 潜在トピックモデルを用いたデータマイニング	岩田具治	97	26- 5	405- 409
3-3 潜在的ダイナミクスと異常検知	井手 剛	97	26- 5	410- 415
3-4 「都合」のつながり——イノベーションの潜在ダイナミクスとして——	大澤幸生	97	26- 5	416- 421
3-5 潜在的ダイナミクスの学習理論	山西健司	97	26- 5	422- 426
最新テラヘルツ技術と実用化に向けた取組み				
特集編集にあたって	編集チームリーダー 鳥山和重 廣瀬 明	97	26-11	917
1. 実用化に向けて加速するテラヘルツ技術	永妻忠夫	97	26-11	918- 923
2. テラヘルツの要素技術				
2-1 高出力テラヘルツ波光源の最先端と広がる応用	南出泰亜	97	26-11	924- 930
2-2 テラヘルツ波検出技術の動向	尾辻泰一	97	26-11	931- 937
2-3 テラヘルツ分光システムの構築——テラヘルツ時間領域分光法を中心にして——	北岸恵子	97	26-11	938- 943
2-4 テラヘルツ波イメージング	深澤亮一	97	26-11	944- 951
3. テラヘルツ技術の応用例				
3-1 超高速テラヘルツ無線通信技術	枚田明彦 矢板 信	97	26-11	952- 957
3-2 テラヘルツ帯での宇宙観測——「あかり」から SPICA へ——	中川貴雄	97	26-11	958- 963
3-3 テラヘルツ分光を用いた医療医薬の分析	味戸克裕	97	26-11	964- 970
3-4 テラヘルツ波技術のバイオ・メディカル利用	田畠 仁	97	26-11	971- 979
3-5 地球大気・天体観測用高感度テラヘルツヘテロダイン受信機				
入交芳久 川上 彰 諸橋 功 熊谷基弘 関根徳彦 長野重夫 落合 啓 田中秀吉 花土ゆう子 鵜澤佳徳 賀迫巖	97	26-11	980- 986	
3-6 高速掃引分光技術がひらくテラヘルツの産業展開	西名繁樹	97	26-11	987- 993
3-7 テラヘルツ波によるセキュリティ応用	大谷知行	97	26-11	994- 999
3-8 テラヘルツ帯計量標準の研究開発動向	島田洋蔵 飯田仁志 木下 基	97	26-11	1000-1005

小 特 集

光通信インフラの飛躍的な高度化に向けた技術開発の動向

小特集編集にあたって	編集チームリーダー 鈴木正敏	97	26- 2	97
1. 光通信インフラの飛躍的な高度化に向けた取組み——概要——	盛岡敏夫	97	26- 2	98- 101
2. 空間多重を実現するマルチコア光ファイバ技術	大橋正治	97	26- 2	102- 107
3. マルチコア光伝送を支える光コンポーネント技術	長瀬 亮	97	26- 2	108- 112
4. 大容量・長距離通信を実現する空間多重光伝送技術	宮本 裕	97	26- 2	113- 118
5. 多値・多モード技術の現状と動向	中沢正隆	97	26- 2	119- 123
6. 光通信インフラの更なる飛躍を目指して	松島裕一	97	26- 2	124- 126

酸化物エレクトロニクスの進展と将来展望

小特集編集にあたって	編集チームリーダー 前澤正明 廣瀬 明	97	26- 3	177
1. 酸化物半導体——総論——	細野秀雄	97	26- 3	178- 186
2. 溶液から作る酸化物薄膜トランジスタ——溶液プロセスを用いた全酸化物薄膜トランジスタの 作製と評価——	徳光永輔 下田達也	97	26- 3	187- 192
3. アモルファス InGaZnO ₄ 薄膜トランジスタのトップゲート効果解析	竹知和重 岩松新之輔	97	26- 3	193- 197
4. 機能性酸化物を用いた不揮発性メモリ RRAM——メモリ動作の信頼性向上を目指して——				
秋永広幸 玉井幸夫 島 久 栗屋信義	97	26- 3	198- 204	
5. 酸化ガリウムパワーデバイス研究開発の現状と今後	東脇正高	97	26- 3	205- 208
6. スピンゼーベック効果熱電変換	吉川貴史 内田健一 齋藤英治	97	26- 3	209- 214
7. 酸化グラフェンの太陽電池基盤材料としての応用と将来展望	白井 肇 上野啓司	97	26- 3	215- 221
8. 酸化物超伝導エレクトロニクス	田辺圭一	97	26- 3	222- 226
9. ZnO ヘテロ構造を用いた光・電子素子応用への展望	塚崎 敦 小塚裕介 川崎雅司	97	26- 3	227- 232
10. バイオ分野における酸化物オプトエレクトロニクス	田畠 仁	97	26- 3	233- 239

マルチユーザ MIMO——マルチアンテナとマルチユーザの相乗効果による通信速度向上——

小特集編集にあたって	編集チームリーダー 菊間信良	97	26- 4	273
------------	----------------	----	-------	-----

1. マルチユーザ MIMO の基礎	西森健太郎	97	26- 4	274- 279
2. マルチユーザ MIMO のためのアンテナ設計法	阪口 啓	97	26- 4	280- 284
3. 時変動環境におけるマルチユーザ MIMO システム	小川恭孝 西村寿彦 大鐘武雄	97	26- 4	285- 289
4. マルチユーザ MIMO における CSI フィードバックとプリコーディング	畠川養幸 伏木 雅 松本知子 小西 聰	97	26- 4	290- 296
5. LTE-Advanced におけるマルチユーザ MIMO の標準化動向及び実証実験	川村輝雄 柿島佑一	97	26- 4	297- 301
6. 無線 LAN におけるマルチユーザ MIMO の標準化動向と伝送装置の開発	石原浩一 村上友規	97	26- 4	302- 306
7. ベクトル摂動に基づく非線形マルチユーザ MIMO 伝送システムの開発及びフィールド検証結果	矢野一人 塚本悟司 蘭部聰司 侯 亜飛 伴 弘司 宇野雅博 小林 聖	97	26- 4	307- 312
30 MHz 以下の環境電磁工学——電磁界計測及び対策技術——				
小特集編集にあたって	編集チームリーダー 藤井勝巳	97	26- 6	448
1. パワーエレクトロニクス回路における雑音低減法	庄山正仁	97	26- 6	449- 454
2. 30 MHz 以下の通信 EMC 故障と対策	田島公博 村川一雄 高谷和宏	97	26- 6	455- 460
3. 高周波利用設備・ISM 装置の規定と技術課題	久保田文人	97	26- 6	461- 466
4. 鉄道における不要放射磁界の測定法の標準化と適用例	水間 豊	97	26- 6	467- 471
5. 電気電子機器近傍の電磁界測定及び体内ばく露量評価	和氣加奈子	97	26- 6	472- 476
6. 30 MHz 以下の放射妨害波測定	石居正典 藤井勝巳	97	26- 6	477- 480
知的環境を支えるセンサネットワーク——アンビエントセンサネットワーク——				
小特集編集にあたって	編集チームリーダー 栗本 崇	97	26- 8	669
1. エビデンスに基づく実空間アシュアランスとセンシング技術	中澤 仁 米澤拓郎	97	26- 8	670- 674
2. 知的環境を実現するデータ処理技術	川島英之	97	26- 8	675- 678
3. 知的環境におけるアクチュエーション技術と応用	滑川 徹	97	26- 8	679- 683
4. 無線センサネットワーク利用による土木構造物のモニタリングに向けて	矢吹信喜	97	26- 8	684- 687
5. 農業分野におけるセンサネットワーク技術の利用と課題	深津時広	97	26- 8	688- 694
6. 知的環境を支える「情報」とリアルセンサネットワーク——新しい概念としての「情報」と 「情報薬」—— 辰巳治之 溝口照悟 新見隆彦 太田秀造 二宮孝文 市川量一 菊池 真	97	26- 8	695- 701	
7. ワイヤレスヘルスモニタリング	大槻知明	97	26- 8	702- 706
8. スポーツパフォーマンスのセンシング——コーチングを支援するセンシング技術—— 仰木裕嗣	97	26- 8	707- 711	
9. スマートエネルギー・マネジメント——エネルギーの情報化によるスマートコミュニティの実現—— 加藤丈和	97	26- 8	712- 716	
高度な専門知識に基づくデザインコンテスト				
小特集編集にあたって	編集チームリーダー 渡邊 実 廣瀬 明	97	26- 9	757
1. ハイパフォーマンスプロセッサ設計コンテストの設計と実現	吉瀬謙二	97	26- 9	758- 763
2. 学生マイクロ波回路設計試作コンテスト	中山宏治	97	26- 9	764- 768
3. 演算増幅器設計コンテストの現状と今後	高木茂孝	97	26- 9	769- 773
4. LSI デザインコンテスト・イン沖縄——アジアにおける半導体産業の躍進を目指して—— 尾知 博	97	26- 9	774- 777	
5. 衛星設計コンテスト——その歩みと将来—— 齋藤宏文 中谷幸司	97	26- 9	778- 781	
再びやってくるぞ、東京オリンピック・パラリンピック——半世紀にわたる電子情報通信技術の 成長と将来展望——				
小特集編集にあたって	編集チームリーダー 大山貴晴	97	26-12	1025
1. オリンピックとともに進化・発展するテレビ放送	栗田泰市郎	97	26-12	1026-1031
2. 東京オリンピックと我が国の衛星通信研究開発の 50 年	飯田尚志	97	26-12	1032-1037
3. リアルタイムデータ処理	竹下 亨	97	26-12	1038-1043
4. スポーツ競技における計時技術の発展と展望	織田一朗	97	26-12	1044-1049
5. 全ての人が好きなスポーツをする社会へ	伊藤数子	97	26-12	1050-1054
6. 日本におけるピクトグラムの活用とその方法	井上智義	97	26-12	1055-1059
7. バリアフリーを中心とした社会インフラ整備と東京オリンピック・パラリンピック 秋山哲男 別府知哉	97	26-12	1060-1066	
8. 東海道新幹線の成長と進化、そしてリニア中央新幹線へ 岡嶋達也	97	26-12	1067-1072	
「フカシギの数え方」から広がるアルゴリズムの理工学——二分決定グラフによる離散構造処理と 広がる応用分野——				
小特集編集にあたって	編集チームリーダー 麻生英樹	97	26-12	1073
1. 二分決定グラフによる離散構造処理の概観	湊 真一	97	26-12	1074-1079

2. 文字列の圧縮列挙索引技術とパターン照合技術	伝住周平 有村博紀 定兼邦彦	97 26-12	1080-1085
3. 順列の圧縮列挙索引化とソーティング	川原 純 湊 真一	97 26-12	1086-1090
4. グラフ列挙と電力網解析	井上 武 安田宜仁 津田宏治	97 26-12	1091-1096
5. 超大規模なグラフ構造の効率的な処理技術	戸田貴久 竹内聖悟 美添一樹	97 26-12	1097-1102
6. 極大クリーク列挙技術のビジネス応用とソフトウェアツール	羽室行信 植野 剛 鶩尾 隆	97 26-12	1103-1109

特 別 小 特 集

超成熟社会、発展のための科学と社会システム

編集にあたって	編集チームリーダー 山中直明	97 26-1	1
1. バーチャル座談会「超成熟社会、発展のための科学と社会システム」を考える 山中直明 石井孝明 源田浩一 廣瀬 明 麻生英樹	97 26-1	2- 8
2. 超成熟社会に向けたイノベーション——プラチナ革命の時代—— 小宮山 宏	97 26-1	9- 14
3. 超成熟社会を発展させる経済学 竹中平蔵	97 26-1	15- 20
4. 超成熟社会のリーダー人材育成 大西公平	97 26-1	21- 26
5. 超成熟社会を生き抜く、グローバル人材の姿 村上憲郎	97 26-1	27- 32
6. アジア社会から見る日本の超成熟社会の姿 猪口 孝	97 26-1	33- 38
7. 超成熟社会と生活の質工学 金出武雄	97 26-1	39- 42
8. 超成熟社会を見据えたエネルギービジネスの将来像 藤原 洋	97 26-1	43- 48
9. 超成熟社会を支えるスマートモビリティ 永井正夫	97 26-1	49- 53

グリーンエネルギーとICT——九州における取組み——

編集にあたって	特別小特集編集委員会委員長 谷口倫一郎	97 26-10	839
1. 電気事業の現状と、グリーンエネルギーにおけるICTの役割 岩崎和人	97 26-10	840- 843
2. スマートグリッドを支える通信システム 貝崎修治 田村 章 高橋直雅 田頭秀樹	97 26-10	844- 846
3. 福岡スマートハウスコンソーシアムが描く未来のエネルギーシステム——複数のエネルギー源をいかにして融合し活用するのか—— 中村良道 有馬仁志 黒川不二雄	97 26-10	847- 851
4. 太陽光発電出力の解析と予測——九州地区を例として—— 村田純一	97 26-10	852- 854
5. マルチエージェント方式による再生可能エネルギー利用電源の運用と制御 檜山 隆	97 26-10	855- 858
6. 沖縄・久米島から始まる海洋温度差発電の新しい展開——再生可能エネルギーにおける安定的な電源の役割を目指して—— 池上康之	97 26-10	859- 860
7. 浮体式洋上エネルギーファーム——レンズ技術を利用した風力・水力の高効率取得—— 大屋裕二	97 26-10	861- 862
8. 九州地域での家畜排せつ物を用いた発電プラント 鳥居修一	97 26-10	863- 865
9. 九州における地熱発電の現状と将来 糸井龍一	97 26-10	866- 868

解 説

FTTHの促進と更なる大容量化を目指す光ファイバ技術 中島和秀	97 26-1	54- 59
スマホアプリ向けプライバシーポリシーの作成と第三者検証の取組み 竹森敬祐 磯原隆将 高野智秋 西垣正勝	97 26-1	60- 65
クラウド事業者の相互連携でサービス継続性を高めるインターネットクラウド技術の動向 後藤厚宏	97 26-2	127- 132
低消費電力コンピューティングを実現するマルチコア技術 木村啓二 笠原博徳	97 26-2	133- 139
知識の横断検索 I-Scover 山里敬也 千村保文 西野文人 伊加田恵志 秋山豊和 中野美由紀 井上友二	97 26-3	240- 246
ネットワークを利用したロボットサービス [I] ——RSNPのアーキテクチャとロボットサービスのプログラミング—— 成田雅彦 加藤由花 鈴木昭二 村川賀彦	97 26-4	313- 320
ネットワークを利用したロボットサービス [II・完] ——ロボット・クラウド・スマートフォン・音声への適用—— 加藤由花 松日楽信人 加納政芳 中村剛士 成田雅彦	97 26-6	481- 487
NPO 法人位置情報サービス研究機構 (Lisra) の設立経緯と活動について 河口信夫	97 26-6	488- 492
MVNOによるモバイルデータ通信サービスの最新動向 佐々木太志	97 26-6	493- 496
レーザ方式宇宙太陽光発電の技術課題と開発現状 鈴木拓明	97 26-6	497- 501
省電力とオンライン最適化 藤原洋志	97 26-6	502- 506
新しい移動手段としてのモビリティロボットの現状と課題 橋本尚久	97 26-6	507- 512
いつでもどこでも宇宙から撮像——リアルタイムアースイメージ—— 斎藤宏文 金岡充晃	97 26-7	576- 581
音声認識応用システムのための音声コマンド設計ガイドライン 花沢 健 中藤良久 中嶋信弥	97 26-7	582- 587
高精度測位技術及びサービス 上條俊介	97 26-8	717- 721

地理情報システムにおける数値標高データの新たな活用法	五島洋行 島川陽一	97 26- 8	722- 726
HTTP/2 の最新動向	大津繁樹	97 26- 8	727- 733
AR マーカ技術の基礎と最新動向	田中秀幸	97 26- 8	734- 740
オートメーションと付き合うために知っておくべきこと——認知的廃用性萎縮の課題——	三輪和久	97 26- 9	782- 787
情報ハイディングの新たな広がり	越前 功 新見道治 西村 明	97 26- 9	788- 792
中分解能地球観測衛星データの即時配信			
.....岩田敏彰 中村良介 小島 功 関口智嗣 岩男弘毅 飯島昭博 舟木俊郎 横塚英世	97 26- 9	793- 798	
超伝導量子ビットと電子スピン集団のハイブリッド系			
.....齊藤志郎 松崎雄一郎 William J. MUNRO 仙場浩一	97 26- 9	799- 805	
社会動態推定技術——モバイル空間統計の推計技術と応用——	小田原 亨 永田智大	97 26- 9	806- 811
デジタル端末を使った教育最前線	上松恵理子	97 26- 9	812- 816
地球科学におけるシミュレーションとビッグデータ——データ同化とエミュレーション——			
.....中野慎也 桶口知之	97 26-10	869- 875	
非線形適応信号処理技術の新潮流——再生核の応用——	湯川正裕	97 26-10	876- 882
単電子デバイスの現在・過去・未来	藤原 聰	97 26-10	883- 888
ステップ数の少ない量子回路の計算能力	高橋康博	97 26-12	1110-1114
サービスベンチマークリングについて——データ利活用によるサービス産業の生産性向上に向けて——			
.....大隈隆史 松本光崇 木下貴史	97 26-12	1115-1120	

寄　　書

ヒューマンセンタードデザインにおけるアカデミアとビジネスの融合	大野健彦 新井田 統	97 26-10	889- 892
---------------------------------	------------	----------	----------

回　　想

印鑑と電子印鑑の歴史と比較分析	佐々木良一	97 26- 4	321- 323
-----------------	-------	----------	----------

学生／教養のページ

数学レスキュー——いかにして数学的才能なしに証明を書くか——	新井紀子	97 26- 2	140- 143
遊び心で模索するタッチパネルセンサの新しい使い方	熊澤逸夫	97 26- 3	247- 251
測定の不確かさの評価と表現	榎原研正	97 26- 4	324- 326
製品開発現場を目の前にして——研究開発担当者としての心掛け——	原田康祐	97 26- 6	513- 515
配達スケジューリングから学ぶ	軽野義行	97 26- 7	588- 589
ビッグデータ時代のデータサイエンティストに求められる能力と知識	石川 博	97 26- 9	817- 819
理工系大学院人材に期待される人物像——就職最前線から見て——	長井裕樹	97 26-10	893- 897

オピニオン

日本におけるシステム LSI 事業の失敗	中村維男	97 26- 1	66- 68
----------------------	------	----------	--------

ニュース解説

複数ユーザが利用可能な量子アクセスネットワーク		97 26- 1	69- 70
オンチップ量子バッファを世界で初めて実現——光子を用いた量子コンピュータのキーデバイスを創出——		97 26- 2	144- 145
有機電気光学ポリマーとシリコンを融合した超小形・高性能な電気光学変調器の開発に成功——超高速オンチップ光配線、チップ間光通信の実現に大きく前進——		97 26- 3	252- 253
イオンの動きで單一電子を 100 倍効率良く制御——「人工原子」デバイスの応用に前進——		97 26- 4	327- 328
マルチ CPU システムが実現する海中探査機の衛星通信テレオペレーション		97 26- 4	328- 330
被災地の ICT 環境を即時に復旧させる ICT カードを開発		97 26- 6	516- 517
人工衛星用複合材料の民生展開技術——軽量・高強度材料で省エネ化や高機能化を実現——		97 26- 7	590- 591
40 Gbit/s の通信データをソフトウェアで大量蓄積・高速検索する技術を開発		97 26- 8	741- 742
光ファイバ通信波長帯における超広帯域スクイーズド光生成と直接検出技術の開発		97 26- 9	820- 821
電界共振結合ワイヤレス給電システム——薄形軽量で高効率な給電システムを実証——		97 26- 9	821- 822
IT システムの電力効率向上技術を開発——アプリケーションが許容できる計算誤り率に応じて LSI の駆動電圧を最適化——		97 26-10	898- 899

原子 1 個の誤差もない半導体量子ドットの作製に成功——原子ブロックで電子を閉じ込める			
超精密ナノ構造を実現	97	26-11	1006-1007
PC クラスタシステムにおけるネットワークスイッチを 4 割削減する技術	97	26-12	1121-1122
無線 LAN を用いた高精度無線同期制御技術を開発	97	26-12	1122-1124

ソサイエティのページ

平成 24 年度 FR 誌ベストオーラー賞贈呈	基礎・境界ソサイエティ	97	26- 1	71- 72
Communications Express (ComEX) 編集状況	ComEX 編集委員長 菊間信良	97	26- 3	256- 257
第 10 回 (2013 年) ELEX Best Paper Award 受賞論文決定	エレクトロニクスソサイエティ	97	26- 9	823- 824

学生会報告

各支部学生員の感想と学生プランチ活動		97	26- 2	149- 159
平成 25 年度学生会事業報告		97	26- 7	592- 596

国際会議

iPOP2013 International Conference on IP + Optical Network	山中直明	97	26- 2	162
The 14th IEEE International Conference on High Performance Switching and Routing	松本延孝	97	26- 2	162
IEEE Region 10 Humanitarian Technology Conference 2013	小澤佑介	97	26- 2	162- 163
The 19th Asia-Pacific Conference on Communications	張 兵	97	26- 2	163
2013 International Symposium on Nonlinear Theory and its Applications	薄 良彦	97	26- 2	163
2013 Asia-Pacific Conference on Synthetic Aperture Radar	木村 宏	97	26- 2	163- 164
The Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium	策力木格	97	26- 2	164
2013 International Workshop on Smart Info-Media Systems in Asia	田中 豪	97	26- 2	164
IEEE International Symposium on Mixed and Augmented Reality	武富貴史	97	26- 2	164- 165
International Symposium on Superconductivity	日高睦夫	97	26- 2	165
International Workshop on Novel Superconductors and Super Materials 2013 by FIRST Program	藤津 悟	97	26- 2	165
European Microwave Week 2013	堤 恒次	97	26- 3	260
2013 International Symposium on Intelligent Signal Processing and Communication Systems	眞田幸俊	97	26- 3	260
The 1st International Conference on Serviceology	福原知宏	97	26- 4	332
The 2013 International Conference on Integrated Circuits, Design, and Verification	中武繁寿	97	26- 4	332
MPLS/SDN2013 International Conference	山中直明	97	26- 4	332- 333
2013 IEEE Global Communications Conference	吉田裕志	97	26- 4	333
2013 IEEE Electrical Design of Advanced Packaging and Systems Symposium	岡本圭司	97	26- 4	333
19th Asia and South Pacific Design Automation Conference	高島康裕	97	26- 8	743
2014 IEEE Wireless Communications and Networking Conference	中野大樹	97	26- 8	743
8th Annual IEEE International Conference on RFID	和田友孝	97	26- 8	743
International Conference on IP + Optical Network	山中直明	97	26-10	900
IEEE 64th Electronic Components and Technology Conference	堀部晃啓	97	26-10	900
IEEE International Symposium on Circuits and Systems	関屋大雄	97	26-10	900- 901
IEEE International Conference on Communications 2014	佐波孝彦	97	26-10	901
The 16th International Conference on Human-Computer Interaction	南谷和範	97	26-10	901

総会記事

口絵・名誉員推薦等			
口絵			
名譽員推薦	97	26- 7	533- 537
功績賞贈呈	97	26- 7	538- 542
業績賞贈呈	97	26- 7	543- 552
喜安善市賞贈呈	97	26- 7	553
論文賞贈呈	97	26- 7	554- 560
学術奨励賞贈呈	97	26- 7	561- 567
シニア会員称号贈呈	97	26- 7	568

平成 25 年度事業報告書・同決算書	97	26-	7	600-	643
平成 26 年度事業計画書・同収支予算書	97	26-	7	644-	658

フェロー称号贈呈

口絵

フェロー称号贈呈	97	26-10	837-	838
----------	----	-------	------	-----

E I C 記事

真の国際学会を目指して	97	26-	2	146-	148
電子情報通信学会論文誌の状況	97	26-	3	254-	255

図書紹介

2月(166)	3月(261)	5月(429)	6月(518)	8月(744)	11月(1008-1009)
----------	----------	----------	----------	----------	----------------

国内文献目次

2月(167- 168)	5月(430)	6月(519)	12月(1125)
---------------	----------	----------	-----------

図書寄贈一覧

2月(168)	5月(430)	6月(519)	12月(1126)
----------	----------	----------	-----------

本会だより

1月(73)	3月(262- 163)	5月(431- 432)	6月(520- 522)	7月(597- 598)	8月(745)	10月(902- 903)
11月(1010-1011)						

編集室

1月(75)	2月(170)	3月(264)	4月(334)	5月(435)	6月(523)	7月(599)
8月(746)	9月(825)	10月(904)	11月(1012)	12月(1127)		

訂正 正誤

9月(805)	12月(1127)
----------	-----------

学会ニュース

2月(169)

IEICE Global Plaza

1月(76- 77)	2月(171- 172)	3月(265- 266)	4月(335- 336)	5月(436- 439)	6月(524- 527)	7月(659- 660)
8月(747- 748)	9月(826- 827)	10月(905- 906)	11月(1013-1014)	12月(1128-1129)		

会告

1月(78- 96)	2月(173- 176)	3月(267- 272)	4月(337- 340)	5月(440- 444)	6月(528- 532)	7月(661- 668)
8月(749- 756)	9月(828- 836)	10月(907- 916)	11月(1015-1024)	12月(1130-1134)		

会 誌 著 者 索 引

凡例	卷：卷頭言	慶：慶賀	追：追悼抄	冒：冒頭記事	演：講演	特：特集	小：小特集
	別：特別小特集	解：解説	寄：寄書	回：回想	学：学生／教養のページ		
	オ：オピニオン	ソ：ソサイエティのページ		国：国際会議	E：EJC 記事		

巻号	ページ	記事種別	岩田具治 岩松新之輔	97-5 97-3	405-409 193-197	特小	加納芳 鹿島久嗣 貝崎修治 柿島佑一	97-6 97-5 97-10 97-4	481-487 364-369 844-846 297-301	解特別	
ア											
安達文幸	97-7	目次前	巻	宇野雅博	97-4	307-312	小	笠原博徳	97-2	133-139	解
安藤 真	97-6	目次前	巻	鵜澤佳徳	97-11	980-986	特	金出武雄	97-1	39-42	別
青木利晴	97-3	258	慶	上田修功	97-5	348-352	特	金岡充晃	97-7	576-581	解
秋永広幸	97-3	198-204	小	上野啓司	97-3	215-221	小	上條俊介	97-8	717-721	解
秋葉重幸	97-2	146-148	E	上松恵理子	97-9	812-816	解	神谷武志	97-2	124-126	小学
秋山哲男	97-12	1060-1066	小	植野 剛	97-12	1103-1109	小	軽野義行	97-7	588-589	小学
秋山豊和	97-3	240-246	解	内田健一	97-3	209-214	小	川上 彰	97-11	980-986	特
浅井光太郎	97-12	目次前	巻					川崎雅司	97-3	227-232	小
麻生英樹	97-1	2-8	別					川島英之	97-8	675-678	小
	97-5	341-342	特					川原 純	97-12	1086-1090	小
	97-12	1073	小		97-9	823-824	ソ	川村輝雄	97-4	297-301	小
味戸克裕	97-11	964-970	特	越前 功	97-9	788-792	解	河口信夫	97-6	488-492	解
荒木純道	97-9	目次前	巻	榎木孝知	97-3	目次前	卷				
新井紀子	97-2	140-143	学	榎原研正	97-4	324-326	学				
有馬仁志	97-10	847-851	別					木村啓二	97-2	133-139	解
有村博紀	97-12	1080-1085	小					木村 宏	97-2	163-164	国
淡路祥成	97-2	98-101	小	小川恭孝	97-4	285-289	小	木下貴史	97-12	1115-1120	解
栗屋信義	97-3	198-204	小	小田原 亨	97-9	806-811	解	木下 基	97-11	1000-1005	特
				尾知 博	97-9	774-777	小	基礎・境界ソサイエティ			
イ											
井手 剛	97-5	410-415	特	尾辻泰一	97-11	931-937	特		97-1	71-72	ソ
井上 武	97-12	1091-1096	小	織田一朗	97-12	1044-1049	小	菊池 真	97-8	695-701	小
井上智義	97-12	1055-1059	小	大鐘武雄	97-4	285-289	小	菊間信良	97-3	256-257	ソ
井上友二	97-1	目次前	巻	大隈隆史	97-12	1115-1120	解		97-4	273	小
	97-3	240-246	解	大澤幸生	97-5	416-421	特	北岸恵子	97-11	938-943	特
伊加田恵志	97-3	240-246	解	大谷知行	97-11	994-999	特	吉川貴史	97-3	209-214	小
伊藤数子	97-12	1050-1054	小	大津繁樹	97-8	727-733	解	吉瀬謙二	97-9	758-763	小
猪口 孝	97-1	33-38	別	大槻知明	97-8	702-706	小				
飯島昭博	97-9	793-798	解	大西公平	97-1	21-26	別				
飯田尚志	97-12	1032-1037	小	大野健彦	97-10	889-892	寄	久保田文人	97-6	461-466	小
飯田仁志	97-11	1000-1005	特	大橋正治	97-2	102-107	小	熊谷基弘	97-11	980-986	特
池上康之	97-10	859-860	別	大屋裕二	97-10	861-862	別	熊澤逸夫	97-3	247-251	学
石井 信	97-5	399-404	特	大山貴晴	97-12	1025	小	栗田泰市郎	97-12	1026-1031	小
石井孝明	97-1	2-8	別	大佛俊泰	97-5	388-392	特	栗本 崇	97-8	669	小
石居正典	97-6	477-480	小	太田秀造	97-8	695-701	小	黒川不二雄	97-10	847-851	別
石川 博	97-9	817-819	学	仰木裕嗣	97-8	707-711	小				
石原浩一	97-4	302-306	小	岡嶋達也	97-12	1067-1072	小				
磯原隆将	97-1	60-65	解	岡本圭司	97-4	333	国	源田浩一	97-1	2-8	別
市川量一	97-8	695-701	小	落合 啓	97-11	980-986	特				
糸井龍一	97-10	866-868	別								
入交芳久	97-11	980-986	特					小澤佑介	97-2	162-163	国
岩男弘毅	97-9	793-798	解					小柴正則	97-2	102-107	小
岩崎和人	97-10	840-843	別					小島 功	97-9	793-798	解
岩田敏彰	97-9	793-798	解					小塚裕介	97-3	227-232	小
								小西 聰	97-4	290-296	小

小林 聖	97- 4	307- 312	小	田辺圭一	97- 3	222- 226	小	中野大樹	97- 8	743	国				
小宮山 宏	97- 1	9- 14	別	田畠 仁	97- 3	233- 239	小	中野美由紀	97- 3	240- 246	解				
五島洋行	97- 8	722- 726	解		97-11	971- 979	特		97- 5	343- 347	特				
後藤厚宏	97- 2	127- 132	解	田村 章	97-10	844- 846	別	中村維男	97- 1	66- 68	才				
國分泰雄	97- 2	119- 123	小	高木茂孝	97- 9	769- 773	小	中村剛士	97- 6	481- 487	解				
サ															
佐古和恵	97- 2	目次前	卷	高野智秋	97- 1	60- 65	解	中谷幸司	97- 9	778- 781	小				
佐々木太志	97- 6	493- 496	解	高橋直雅	97-10	844- 846	別	永井正夫	97- 1	49- 53	別				
佐々木良一	97- 4	321- 323	回	高橋康博	97-12	1110-1114	解	永田智大	97- 9	806- 811	解				
佐波孝彦	97-10	901	国	高谷和宏	97- 6	455- 460	小	永妻忠夫	97-11	918- 923	特				
齊藤英治	97- 3	209- 214	小	瀧澤重志	97- 5	393- 398	特	長井裕樹	97-10	893- 897	学				
齊藤志郎	97- 9	799- 805	解	竹内聖悟	97-12	1097-1102	小	長瀬 亮	97- 2	108- 112	小				
齋藤宏文	97- 7	576- 581	解	竹下 亨	97-12	1038-1043	小	長野重夫	97-11	980- 986	特				
	97- 9	778- 781	小	竹知和重	97- 3	193- 197	小	滑川 徹	97- 8	679- 683	小				
坂庭好一	97- 4	目次前	卷	竹中平蔵	97- 1	15- 20	別	成田雅彦	97- 4	313- 320	解				
	97- 6	445- 447	冒	竹森敬祐	97- 1	60- 65	解		97- 6	481- 487	解				
阪口 啓	97- 4	280- 284	小	武富貴史	97- 2	164- 165	国	二							
酒井善則	97- 7	569- 575	演	辰巳治之	97- 8	695- 701	小	二宮孝文	97- 8	695- 701	小				
定兼邦彦	97- 5	379- 383	特	谷口倫一郎	97-10	839	別	西垣正勝	97- 1	60- 65	解				
	97-12	1080-1085	小	玉井幸夫	97- 3	198- 204	小	西名繁樹	97-11	987- 993	特				
眞田幸俊	97- 3	260	国	チ											
シ															
渋谷哲朗	97- 5	384- 387	特	千村保文	97- 3	240- 246	解	西野文人	97- 3	240- 246	解				
島 久	97- 3	198- 204	小	策力木格	97- 2	164	国	西村 明	97- 9	788- 792	解				
島川陽一	97- 8	722- 726	解	張 兵	97- 2	163	国	西村寿彥	97- 4	285- 289	小				
島田洋藏	97-11	1000-1005	特	ツ											
下田達也	97- 3	187- 192	小	津田宏治	97- 5	359- 363	特	西森健太郎	97- 4	274- 279	小				
庄山正仁	97- 6	449- 454	小		97-12	1091-1096	小	新井田 統	97-10	889- 892	寄				
白井 肇	97- 3	215- 221	小	塚崎 敦	97- 3	227- 232	小	新見道治	97- 9	788- 792	解				
新見隆彦	97- 8	695- 701	小	塚本悟司	97- 4	307- 312	小	ハ							
ヌ															
杉山 将	97- 5	353- 358	特	堤 恒次	97- 3	260	国	羽室行信	97-12	1103-1109	小				
鈴木昭二	97- 4	313- 320	解	ニ											
鈴木拓明	97- 6	497- 501	解	寺田愛花	97- 5	359- 363	特	橋本尚久	97- 6	507- 512	解				
鈴木正敏	97- 2	97	小	伝住周平	97-12	1080-1085	小	畠川養幸	97- 4	290- 296	小				
薄 良彦	97- 2	163	国	ト											
セ															
瀬谷 哲	97- 5	359- 363	特	土井美和子	97- 8	目次前	卷	花沢 健	97- 7	582- 587	解				
瀬々 潤	97- 5	793- 798	解	戸田貴久	97-12	1097-1102	小	花土ゆう子	97-11	980- 986	特				
関口智嗣	97- 9	980- 986	特	徳光永輔	97- 3	187- 192	小	林 友直	97- 2	160	追				
関根徳彦	97-11	900- 901	国	鳥居修一	97-10	863- 865	別	林 義郎	97- 5	427	追				
関屋大雄	97-10	799- 805	解	鳥山和重	97-11	917	特	原田康祐	97- 6	513- 515	学				
仙場浩一	97- 9	215- 221	小	ト											
ソ															
菌部聰司	97- 4	307- 312	小	中川貴雄	97-11	958- 963	特	枚田明彦	97-11	952- 957	特				
タ															
田頭秀樹	97-10	844- 846	別	中沢正隆	97- 2	119- 123	小	廣瀬 明	97- 1	2- 8	別				
田島公博	97- 6	455- 460	小		97- 4	331	慶		97- 3	177	小				
田中 豪	97- 2	164	国	中澤 仁	97- 8	670- 674	小		97- 9	757	小				
田中秀吉	97-11	980- 986	特	中島和秀	97- 1	54- 59	解		97-11	917	特				
田中秀幸	97- 8	734- 740	解	中島康治	97- 3	259	慶	フ							
				中鳩信弥	97- 7	582- 587	解								
				中武繁寿	97- 4	332	国	深澤亮一	97-11	944- 951	特				
				中藤良久	97- 7	582- 587	解	深津時広	97- 8	688- 694	小				
				中野慎也	97-10	869- 875	解	福田 晃	97-10	目次前	卷				

福富禮治郎	97- 2	161	追	ミ		山田 誠	97- 2	108- 112	小		
福原知宏	97- 4	332	国	三輪和久	97- 9	782- 787	解	山中宏治	97- 9	764- 768	小
伏木 雅	97- 4	290- 296	小	水間 育	97- 6	467- 471	小	山中直明	97- 1	1	別
藤井勝巳	97- 6	448	小	溝口照悟	97- 8	695- 701	小		97- 1	2- 8	別
	97- 6	477- 480	小	湊 真一	97-12	1074-1079	小		97- 2	162	国
藤澤克樹	97- 5	374- 378	特		97-12	1086-1090	小		97- 3	254- 255	E
藤津 悟	97- 2	165	国	南谷和範	97-10	901	国		97- 4	332- 333	国
藤原 聰	97-10	883- 888	解	南出泰亜	97-11	924- 930	特		97-10	900	国
藤原 洋	97- 1	43- 48	別	宮本 裕	97- 2	113- 118	小	山西健司	97- 5	422- 426	特
藤原洋志	97- 6	502- 506	解		97-11	目次前	卷				
船木俊郎	97- 9	793- 798	解								
				ム				湯川正裕	97-10	876- 882	解
			△								
別府知哉	97-12	1060-1066	小	村上友規	97- 4	302- 306	小				
				村上憲郎	97- 1	27- 32	別				
			△	村川一雄	97- 6	455- 460	小	横塚英世	97- 9	793- 798	解
				村川賀彥	97- 4	313- 320	解	吉田裕志	97- 4	333	国
候 亜飛	97- 4	307- 312	小	村田純一	97-10	852- 854	別	吉野秀明	97- 5	目次前	卷
寶迫 巍	97-11	980- 986	特					美添一樹	97-12	1097-1102	小
細野秀雄	97- 3	178- 186	小					米澤拓郎	97- 8	670- 674	小
堀部晃啓	97-10	900	国	盛岡敏夫	97- 2	98- 101	小				
				森田逸郎	97- 2	113- 118	小				
			△	諸橋 功	97-11	980- 986	特				
前澤正明	97- 3	177	小					和氣加奈子	97- 6	472- 476	小
松崎雄一郎	97- 9	799- 805	解					和田友孝	97- 8	743	国
			△					鷺尾 隆	97-12	1103-1109	小
松島裕一	97- 2	124- 126	小	矢板 信	97-11	952- 957	特	渡邊 実	97- 9	757	小
松日楽信人	97- 6	481- 487	解	矢野一人	97- 4	307- 312	小				
松本知子	97- 4	290- 296	小	矢吹信喜	97- 8	684- 687	小				
松本延孝	97- 2	162	国	安田宜仁	97-12	1091-1096	小				
松本光崇	97-12	1115-1120	解	山里敬也	97- 3	240- 246	解	William J. MUNRO	97- 9	799- 805	解